

事務所通信

平成22年春号

「私が宝塚歌劇団を退団する1年ほど前だったと思います。ある時期から、歌劇団の人なら誰もが目にする場所に貼り出された1枚の紙。そこには、『ブスの25箇条』とありました。」

こう語るのは、女優の貴城けいさんです。

こんにちは。立川です。

月刊致知2010年3月号にこのような記事が載っていました。

タイトルは、「宝塚歌劇団の伝説の教えに見る運のつかみ方」です。

私は、宝塚の劇を見たことはありません。しかし、これには、ドキッとさせられました。続けて、同記事より引用させていただきます。

「いつ、だれが、何のために貼ったのか、誰に聞いても分かりません。(しかもいまは外されているというから、ますますナゾです)。しかし、誰もがその貼り紙の前で足を止め、見入っていました。」

『こうするとブスになる』という、この25の戒めは、何も女性だけを対象としたものではなく、人間としてあるべき姿を逆説的に示したものではないかと思います。そしてひいてはそれが人から愛され、運を呼び込むための資質といえるのではないのでしょうか。」

【ブスの25箇条】

- | | |
|----------------------|--------------------|
| ○笑顔がない | ○お礼を言わない |
| ○おいしいと言わない | ○目が輝いていない |
| ○精気がない | ○いつも口がへの字の形をしている |
| ○自信がない | ○希望や信念がない |
| ○自分がブスであることを知らない | ○声が小さくイジケている |
| ○自分が最も正しいと信じ込んでいる | ○グチをこぼす |
| ○他人をうらむ | ○責任転嫁がうまい |
| ○いつも周囲が悪いと思っている | ○他人にシットする |
| ○他人につくさない | ○他人を信じない |
| ○謙虚さがなくゴウマンである | ○人のアドバイスや忠告を受け入れない |
| ○なんでもないことにキズつく | ○悲観的に物事を考える |
| ○問題意識を持っていない | ○存在自体が周囲を暗くする |
| ○人生においても仕事においても意欲がない | |

インタビューは続きます。

「何倍もの倍率を潜り抜け、宝塚音楽学校に入った人の中でも、トップになれるのは、ほんの一握りです。トップになれる人となれない人の差は何か。おそらくそれは『運』ではないかと思います。

もちろん努力や思いの強さもあるのかもしれませんが、誰もがステージに立ちたい、少しでも大きな役に就きたいと思って日々努力を重ねています。そしてまた、人より努力をしても在籍中に必ずしもいい結果に結びつくとは限らないし、逆にそれほど努力しなくてもできる人はできる。そういう厳しい世界でもあります。確実な成功法則はありません。だからこそ、運という抽象的な言い方しかできないのです。

ただ、一つだけはっきりしていることがあります。どうしたら『運』をつかめるかは分かりませんが、何もしなければ何もつかめないのです。」

また、心構えについて、こう語っています。

「どんなに疲れていても、どんなにつらいことや悲しいことがあっても、劇場に足を運んでくださったお客様に心から感謝を込めて最高の笑顔でお迎えする。そして笑顔で劇場を後にしていただく。それがタカラジェンヌとして、一番のベースとなる心構えであったように思います。」

そして、このように結んでいます。

「夢や願望といった壮大なことではなくとも、『人としてよく生きたい、美しく生きたい』という思いは、誰しもに共通したものだと思います。例えばこの『ブスの25箇条』を読んで、まずは「自分ってどうなんだろう」と振り返ってみることが第一歩ではないかと思います。『よし、一つずつクリアしていこう』と決意し、実践する。そしてそれを継続した人のみが成功し、必然的に運をつかむ人になるのではないかと思います。

一日でクリアできる人もいれば、10年かかる人もいるでしょう。しかし、自分の歩幅に合わせて、少しずつでも前進していくことが、結果としてその人の人間力となり、魅力となる。そうなれば、運のほうから自分のところへやってくるのではないかと考えています。」

「運がいい」とお思いの経営者様には、「運がいい」という状態が習慣となりますように。また、今はまだ「運がいい」とお感じになれない経営者様には、「運がよくなった」と思えますように、心より願っております。

(代 表 立 川 勝 一)

■ 小規模企業共済制度について

「小規模企業共済制度」というものがあります。

これは、国の作った制度で、毎月所定の掛金を支払い、個人事業の廃業や会社の役員
の退職のときに共済金を受け取ることができるというものです。

つまり、経営者の退職金の制度です。

現在は、「独立行政法人 中小企業基盤整備機構」が運営しています。

今、なぜ「小規模企業共済制度」なのでしょう？

それは、来年、平成23年より、扶養控除が一部廃止・縮小となります。

所得税・住民税だけを考えれば、多くの方が増税となることが予想されます。

個人事業主様、会社経営者様が加入のご検討をされてはいかがでしょうか。

(1) 加入できる人

- ① 常時使用する従業員数が20人以下の建設業、製造業、運輸業、不動産業、農業等の個人事業主または会社役員
- ② 常時使用する従業員数が5人以下の卸売業、小売業、サービス業の個人事業主または会社役員

(2) 掛金

掛金は、月額1,000円から70,000円まで、選択できます。500円単位です。

(3) 掛金の税務

毎月の掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、所得控除の対象となります。

所得控除の条件は、年末調整か確定申告に控除証明書の添付が必要となります。

また、契約者は、個人です。会社役員であっても、契約者は役員個人です。従って、会社の経費、個人事業の経費にはなりません。

(4) 共済金の受取

- ① 原則として、個人事業の廃業、会社の役員
の退職が、共済金受取の条件です。
- ② 例外として、満65歳以上で、掛金を15年以上掛けた方は、請求することにより受取ることができます。
- ③ 任意解約も可能ですが、掛金の掛けた期間が240ヶ月未満での受取は、掛金合計を下回ります。
- ④ 受取方法は、一括での受取か、分割での受取かを選択できます。

(5) 共済金を受取ったときの税務

- ① 一括での受取で、死亡以外のものは、退職所得となります。
- ② 一括での受取で、死亡によるものは、死亡退職金として相続税の対象となります。
- ③ 分割での受取は、公的年金等の扱いの雑所得となります。
- ④ 退職所得、雑所得の場合は、「独立行政法人 中小企業基盤整備機構」で源泉徴収されます。

(6) 共済契約者貸付制度

掛金の金額に応じて、事業資金を借りることのできる制度です。

借入れのできる金融機関は、商工組合中央金庫（通称、商工中金）の本店・支店のみです。

現在、借入れ利率は、1、50%ですが、利息の前払い制度です。

(7) ご加入の前に

「独立行政法人 中小企業基盤整備機構」 <http://www.smrj.go.jp> をご覧下さいませ。

また、少しでも疑問に思うところは、必ず、共済電話相談室 050-5541-7171 にお問い合わせ下さいませ。